名称　阿多田港猪ノ子東防波堤灯台
位置
所在地　広島県大竹市（阿多田港猪ノ子東防波堤外端）
北緯　三四―一一―四二
東経　一三二―一九―〇四
変更した事項
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで五・五メートル
変更年月日　令和七年一月三十日

名称　大竹港小方一文字防波堤南灯台
位置
所在地　広島県大竹港（小方一文字防波堤南端）
北緯　三四―一三―五八
東経　一三二―一三―四八
変更した事項
灯質　群せん赤光　毎六秒に二せん光
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで五・五メートル
変更年月日　令和七年一月三十日

名称　西之浜港南防波堤灯台
位置
所在地　鹿児島県鹿児島郡十島村（西之浜港南防波堤外端）
北緯　二九―五九―三三
東経　一二九―五四―四四
変更した事項
灯質　単せん赤光　毎三秒に一せん光
高さ　地上から構造物の頂部まで九・二メートル
変更年月日　令和七年一月三十日

名称　室戸岬沖ＧＰＳ波浪観測灯浮標
位置
所在地　室戸岬灯台（高知県室戸市）の南方約一九キロメートル
北緯　三三―〇四―四五
東経　一三四―一一―一一
変更した事項
灯質　群せん黄光　毎二〇秒に五せん光
変更年月日　令和七年一月三十一日
記事　一時撤去中のところ灯質変更のうえ復旧

名称　コシキ瀬北東灯浮標
位置
所在地　関門港下関区（下関岬之町防波堤灯台の南方約八七〇メートル）
北緯　三三―五六―二三
東経　一三〇―五五―五九
変更した事項
灯質　連続急せん白光
光度　実効光度四〇カンデラ
変更年月日　令和七年一月三十一日

名称　若松大橋橋梁灯（Ｐ一灯）
位置
所在地　若松大橋橋梁灯（Ｃ一灯）の東方約一二〇メートル
北緯　三二―五三―一七
東経　一二九―〇二―〇七
変更した事項
高さ　平均水面上から灯火まで一三メートル
変更年月日　令和七年一月三十一日

名称　若松大橋橋梁灯（Ｐ二灯）
位置
所在地　若松大橋橋梁灯（Ｃ一灯）の東方約一二〇メートル
北緯　三二―五三―一七
東経　一二九―〇二―〇七
変更した事項
高さ　平均水面上から灯火まで一三メートル
変更年月日　令和七年一月三十一日

名称　余部埼灯台
位置
所在地　兵庫県美方郡香美町（余部埼）
北緯　三五―三九―五七
東経　一三四―三二―一八
変更した事項
灯質　単せん白光　毎一五秒に一せん光
変更年月日　令和七年一月三十一日
記事　一時記事変更中のところ灯質変更のうえ復旧

名称　舟通埼音神礁照射灯
位置
所在地　福井県三方郡美浜町（舟通埼灯台）
北緯　三五―四二―一二
東経　一三五―五七―二三
変更した事項
変更年月日　令和七年一月三十一日
記事　一時消灯中のところ復旧

名称　金武中城港南石第一号灯浮標
位置
所在地　沖縄県金武中城港（知名埼の北方約三・二キロメートル）
北緯　二六―一三―〇九
東経　一二七―四九―三一
変更した事項

名称　金武中城港太陽石油第一号灯浮標
灯質　群せん緑光　毎六秒に二せん光
記事　一　附属施設　レーダー反射器
　　二　太陽石油株式会社管理
変更年月日　令和七年一月三十一日
記事　一時撤去及び名称等変更中のところ名称等変更のうえ復旧

名称　金武中城港南石第三号灯浮標
位置
所在地　沖縄県金武中城港（知名埼の北西方約三・〇キロメートル）
北緯　二六―一二―五三
東経　一二七―四八―三二
変更した事項
名称　金武中城港太陽石油第三号灯浮標
灯質　単せん緑光　毎三秒に一せん光
記事　一　附属施設　レーダー反射器
　　二　太陽石油株式会社管理
変更年月日　令和七年一月三十一日
記事　一時撤去及び名称等変更中のところ名称等変更のうえ復旧

名称　金武中城港南石第四号灯浮標
位置
所在地　沖縄県金武中城港（知名埼の北西方約三・八キロメートル）
北緯　二六―一三―二四
東経　一二七―四八―四二
変更した事項
名称　金武中城港太陽石油第四号灯浮標
灯質　単せん赤光　毎三秒に一せん光
記事　一　附属施設　レーダー反射器
　　二　太陽石油株式会社管理
変更年月日　令和七年一月三十一日
記事　一時撤去及び名称等変更中のところ名称等変更のうえ復旧